

## 太平山ハイク（花と団子とお酒）

山行日 : 2021年3月27日（土） 晴れ  
参加者 : T蔵 A柳 S木ひ T内 W田 5名  
コース : 東武新大平下駅—大中寺—清水寺—桜峠—晃石山—太平山—大平神社  
—謙信平・もみじ茶屋（昼食）—新大平下駅

3月21日緊急事態宣言が解除となり、それを見越して計画した花見山行にGOがかかり、初夏の陽気のなか8:30に新大平下駅に集合しました。

太平山は桜、紫陽花の名所としても知られており、交通の便も良く山の会の会員が良く訪れる里山です。

コロナ開けの久々のハイキングで、周囲の景色を楽しみながらのんびり歩きます。最近の陽気で山肌の木は芽吹き、木々の間に桜の花のピンク色が点在し綺麗・キレイの合唱です。大中寺では狸さんがお出迎え、種蔵さんの写真のモデルとなりました。



大中寺で目の前に現れた狸。  
何とマスクをしていました。  
時々振り返りながら消えていきました。  
大中寺から清水寺の道端には菜の花、ボケ、ユキヤナギ、桃、レンギョなど色とりどりの花を楽しめました。  
もちろん桜も満開です。



太平山山頂では大勢のハイカーが休んでいました。  
今日のはのんびり歩こうと出発時の約束も、休憩所のもみじ茶屋が近づくと『目の前に人参』の馬のごとく自然と鼻息が荒く足も速くなり30分も早く到着。  
名物の団子、卵焼きや焼き鳥を頂きアルコール消毒も十分できました。  
大満足の時間でした。

あとは下るのみ、心なしか千鳥足の人もあります。  
今度はゆっくり歩き、麓の桜を楽しむことが出来ました。



麓の桜並木。  
丁度満開で桜のトンネルと  
なっていました。

途中のコンビニでアルコールを  
仕入れ駅前の桜の下で  
電車が来るまでまたまた花見を  
楽しみました。

男性陣は乗換の南越谷で  
最後は分らなくなるまで  
呑みまくりました。

翌日は足は痛くないものの  
胃痛に苦しみました。



見事な枝垂れの古木。満開でした。